

CareWorkしなの



Contents

- 01 2024公開セミナーin長野グランドシネマズ
- 03 研修会報告
- 05 地元の押しグルメ
- 06 事務局からのお知らせ
- 07 編集後記

Topics 01

2024公開セミナー
in長野グランドシネマズ

Topics 02

ケアコン2024が松本で開催されました!

Seminar

Topics
01

2024公開セミナーin長野グランドシネマズ

北信支部 ● 山岸裕樹さん

10月19日に、公開セミナーとして「オレンジ・ランプ」の上映会とプロデューサーの山国さんとのトークイベントを長野グランドシネマズにて開催いたしました。

公開セミナーには、初参加で運営・役員側としてどのように進めて動けば良いのかわからず、最初は不安もありましたが、当会がチャットツールとして利用しているSlackの中に公開セミナーの企画チームチャンネルを事務局が作ってくれ、9月からオンラインでの打ち合わせを行いプロデューサーの山国さんも参加されたり、他の役員の方からのサポートもあり少しずつ公開セミナーのイメージをもつことができるようになっていきました。

実際にグランドシネマズのシアター1に入らせていただき、リハーサルを行った際に大きなスクリーンとずらっと並んだ客席を見て迫力に圧倒されたのと、当日に向けて楽しみな気持ちが増したのを覚えています。

そして、当日はお客様を客席に誘導する会場係のまとめ役と、映画上映と山国さんの講演会の後のトークセッションに登壇する一員として携わさせていただきました。受付係・会場係・ステージ係のひとりひとりが協力しあって、役員全体で動けたからこそ滞りなくイベントを進行できたのではないかと思います。

「オレンジ・ランプ」を鑑賞して

支えることを押し付けるのではなく、相手が望む形で支えるということの大切さを改めて実感しました。できないだろうと決めつけ、制限をかけ、全て代わりにやるというのは逆に枷になってしまい、双方大きな負担になってしまいます。相手を思ってやっていることでも、相手にとっては余計になってしまふこともあるというは日常でもよくあることではないかと思いました。手を貸して欲しい部分、自分でもできる部分という境界線は人によって全く違います。だからこそ自分自身の物差しで決めつけずに、相手と関わり、相手の望む形で支援をする。そんな介護を自分もできるようになりたいと強く感じました。また自分が一方的に支えているのではなく、自分自身も相手に支えられていることを忘れないようにしたいです。介護をされている方や周囲に認知症の人がいる方に限らず、人と関わる方全てに是非見て欲しいあたたかい映画だと思います。



映画もとても良く、自分の認知症のイメージは凝り固まっていたんだなと考えさせられ、介護の仕事にも繋がるものがあると思いました。

トークセッションは、様々な年代や立場の方の意見を聞くことができて学ぶことが多い、良い経験をさせていただきました。

沢山の方が関わって出来た公開セミナーで得た「思いやり」という心の灯火」をさらに広げていけるように活動ていきたいなと思っています。

長野社会ふくし専門学校 加藤蒼さん

支えることを押し付けるのではなく、相手が望む形で支えるということの大切さを改めて実感しました。できないだろうと決めつけ、制限をかけ、全て代わりにやるというのは逆に枷になってしまい、双方大きな負担になってしまいます。相手を思ってやっていることでも、相手にとっては余計になってしまふこともあるというは日常でもよくあることではないかと思いました。手を貸して欲しい部分、自分でもできる部分という境界線は人によって全く違います。だからこそ自分自身の物差しで決めつけずに、相手と関わり、相手の望む形で支援をする。そんな介護を自分もできるようになりたいと強く感じました。また自分が一方的に支えているのではなく、自分自身も相手に支えられていることを忘れないようにしたいです。介護をされている方や周囲に認知症の人がいる方に限らず、人と関わる方全てに是非見て欲しいあたたかい映画だと思います。

Topics

Topics
02

ケアコン2024が松本で開催されました！

学生特別賞を新設!!介護を学ぶ県内16校の学生が審査に参加！

11/19(土)今年で5回目となるケアコンテストが松本の勤労者福祉センターで開催されました。今年度はより多くの方に介護の魅力が広まるようエピソード部門に特化したコンテストを開催。さらに今年は学生特別賞を設け、福祉を学ぶ県内の養成校・高校合わせ16校の学生が審査に参加。総勢なんと300名の学生たちが作品に目を通してくださいました。審査に参加した学校の担当教員の方が「思っていた以上に皆真剣に見ていた。審査への参加賞として社協から送られてきたお菓子セットもびっくりするほど多く、学生たちも喜んでいた」とのこと。大雨の中の開催でしたが、会場は賑やかであたたかい雰囲気の中執り行われました。



ケアコンにお手伝いに来てくださったみなさん。会長の後ろにあるかいごちゃんの顔だしパネルはなんと会長(一家)作!!



会場で流されていた自分たちの作品をはにかみながら覗き込む受賞チームのみなさん。



持ってるお皿、ちゃんと回ってます!かなり器用なアルクマ(会員のYさん)です。



別会場の松本イオンモールでは能登半島の災害支援を多くの方に知っていただくために展示を行いました。



最後に受賞者全員でパチリ。ど真ん中のアルクマ(会員のMさん)もご満悦♡



【学生チーム】

ケアコン2024(第5回長野県介護技術コンテスト)
受賞作品をご覧になられる方はこちらのアドレス
<https://fukushi-nagano.jp/news/2024/11/2024.html>

または「ケアコン2024」で検索してください。



研修報告

東信支部

**日本介護福祉士会全国大会
プレイベントに参加して
きてごす島根きてごす松江
～集まれた奴、マジ神でした～**

みなさん、11月に開催された日本介護福祉士会全国大会inしまね、その前夜祭と銘打って全国大会の前日に開催されたイベントをご存じでしょうか？各地の介護福祉士会青年部を代表して「コアメンバー」として集まったメンバーが全国大会を超えるイベントを作り上げようと企画を練り上げ、イベント当日には大会前日にもかかわらず北は茨城県、南は宮崎県から総勢40名近くの介護福祉士が参加してイベントを盛り上げてくれました。

出身はもとより、年代、職域の違う参加者が、イベントを

ともに進めていく中でチームとして一体となっていく姿を目の当たりにして、介護福祉士のフトコロの深さを実感することができました。次回は三重県での開催です。

青年部の活動に興味を持ったあなた、一緒に福祉を支える活動をしていきませんか？下のQRコードから青年部にフォロー&コメントをお願いします。



イベントを作り上げた青年部コアメンバー



参加者全員で踊ったマイムマイム



参加者全員で記念撮影

NAGANO.KAIGO_SEND_CHEERS
フォローお願いします

北信支部

青年部の秋まつりに参加して

今回初めて、「福祉の仕事を体験し対価を得る」という「ふくしにあ」のテーマに沿って、イベント参加させて頂きました。普段、仕事で当たり前に触れている車椅子ですが、人力車椅子に大変身した姿は、ご家族で来られた方だけでなく、将来車椅子が必要になるかもしれない方や福祉用具が必要になるかもしれない方まで、年齢性別問わず沢山の方に知って頂ける機会になり嬉しかったです。また、これから福祉の世界に入ろうと、日々学んでいる学生さんとの交流も新鮮でした。貴重な機会に携われたことに、感謝です。

岡村 淑恵 さん



『ぼく(わたし)がひくー！ママはのってー！』『もし困っている人がいたら助けてあげるよ！』と笑顔で自信いっぱいにお話しをする参加者のお子様が何人もいらっしゃいました。秋祭りでは車椅子・福祉用具体験を通じて福祉を身边に感じていただくことができとても嬉しく感じました。今後もこのような体験ができるイベントが増えていくと、より障害福祉への理解も深まり今以上に社会全体で支え合って生活ができる日常もそう遠くではないのかと思います。なかなか日々の仕事では経験し感じることができない貴重な体験をありがとうございました。

香山 奈々 さん

中信支部●木村円

市立大町総合病院 病院祭

9月29日に開催された市立大町総合病院祭で、中信支部と当院の介護福祉士が共催でブースを担当しました。ブースの内容は「ボッチャ・車椅子体験」で年齢も幅広く沢山の市民がブースに来てくれました。白熱したゲーム展開のあったボッチャ体験、様々な難所のあるコースの車椅子体験と、大いに盛り上りました。

ブース横には中信支部よりお借りした能登の災害についての展示物を展示させてもらい、ブースに来た方の興味をひきました。

イベント会場では中高生を対象としたシンポジウム「私が医療職になった理由と、なって良かったこと」も行われ、沢山の中高生が参加してくれました。その中で、当院の介護福祉士の発表もあり、「介護福祉士に大切な

3つのH(Hand)(Head)(Heart)」について紹介しました。「介護福祉士の仕事に興味がある」と答えてくれた中高生もいて、印象に残るシンポジウムとなりました。

今回、共催という形でブースを企画するのは初めての試みでしたが、中信支部の皆さんの協力で成功出来ましたこと、本当にありがとうございました。当院の介護福祉士も良い刺激をもらい、また今まで無かった縁が出来たことに感謝しています。



大町市長さんも参加してくださいました

南信支部●樋口雅之

生活リハビリ応用編

10月6日に、南信支部では5月にお呼びした松本先生を再度講師としてお招きし、「生活リハビリ応用編」として講座を実施致しました。初めての方や、第一段の参加者の方を含め、25・26名くらいでした。

始めは前回のおさらいをし、その後、本講義がはじまりました。まずはチームで拘縮予防を深めていき、明日からできるアプローチの仕方を教えて頂きました。次に、東京オリンピックの聖火を灯す動画を観ました。動画には王さん、松井さん、長嶋さんが登場し、長嶋さんの介助を松井さんがやっていたのですが、やり方は正しかったかを3人ずつ分かれて、実践しながら検証する企画で、会場

では笑いが溢れ、みんなで楽しく学習しました。最後は、普段当たり前にやっている車椅子や、ベッドへの移乗動作の介助の仕方を少し変えるだけでリハビリになるということを、実技を交えながら教えて頂きました。介護現場に沿った楽しい講座でした。



Relay talk

地元の押しグルメ

北信支部 長野南ブロック長 金田 健彦

私の推しグルメはカレーです。国によってさまざまな種類のカレーがあり、具材も味も沢山あります。特に私の最近のお気に入りのカレー屋さんは、長野市中条にあるアヤカレーというお店です。雪深い地域の為、冬季は休業になるのですが、カレーは身体に優しいのにとても美味しく、クラフトコーラも絶品でした。料理だけではなく店主のご夫婦のお人柄も良く、ほっこりして長居したくなるようなとても居心地の良いお店です。



東信支部 CDブロック 滝澤 将司

最近の上田市は美味しいものがたくさんありますが、今回、私が紹介したい推しグルメは私の地元、上田市丸子にある昭和21年創業の「パティスリーショコラティエサワムラ」です。和菓子・洋菓子がいっぱいあり、饅頭やどら焼き、ケーキやジェラートなど揃っています。2021年にTVバナマンのせっかくグルメで放映されたこともあり、おやきも人気で午前中で売り切ってしまっていることが多いです。いつでも季節の旬な食材を使用しており、ジェラートやケーキは値段も安く量も多く、とってもとっても美味しいです！ぜひみなさんも、和菓子・洋菓子・スイーツにおやきを食べに行ってみてください！！



中信支部 木曽ブロック長 古根 優子

私の住んでいる「木曽地域の押しグルメ」は、沢山あって迷いましたが、昔から食べ親しんでいる地域の郷土食で「いなほ」の五平餅を紹介します。「五平餅」とはうるち米を粒が残るくらいにつぶしお団子に丸めて串に刺し、甘辛のタレをつけて香ばしく焼いたもので、地元にある「いなほ」はエゴマを使ったタレが特徴です。毎年、事業所にて行う敬老会では「いなほ」の五平餅を昼食会で食べるのが恒例の行事となっていますが、100歳のご利用さんもペロッと召し上がっています。また、「いなほ」のお店では手打ちそばもあり、「五平餅とざる蕎麦のセット」はお得で美味しいのでオススメです。ぜひ、「いなほ」の五平餅を食べに来て下さい。



南信支部 飯伊ブロック長 市瀬 和樹

毎年必ず一度は家族で出かけている、地元の推しグルメを紹介します。中央アルプスの最南端、恵那山から流れ出る清らかな水で育った、あまご・いわな・にじますや伊那谷名物の五平餅を炭火や専用ロースターで焼いて食べてみてください(^^♪

自分で釣った魚を焼いて食べると、いつもより美味しく感じますよね？実際いつもより美味しいんです！敷地内には、生け簀が2ヵ所あり、釣竿もエサもレンタルできるので、手ぶらで出かけて楽しめます。もちろんアルコールや美味しい郷土料理も楽しめます。下伊那郡阿智村の「青木屋」で、休日のひとときを家族や友人・仲間と過ごしてみませんか。出かける際には、予約して行くといいかもしれません(^^)/



事務局からお知らせ

災害時ボランティア登録のお願い

災害はいつ、どこで起こるか分かりません。

長野県介護福祉士会では、災害対策検討委員会を通じて迅速な支援活動を目指していますが、まだ十分な人数の登録が確保できていないのが現状です。

介護の専門知識と経験を持つ皆さまだからこそ、被災地や避難所で求められる支援があります。ボランティア登録をしていただくことで、いざという時に共に支え合い、困難な状況に寄り添える体制が整います。

未経験でも大丈夫!活動はできる時にできるぶんだけの参加で十分です。研修や情報共有の機会も提供いたしますので、安心してご参加ください。ここでの経験は、ご自身の身近な人、大切な人を守るためにもきっと役に立つはずです。

皆さまの参加が、一人ひとりの安心と地域の復興への一歩につながります。

災害対策検討委員会

ご登録はこちらから→



または事務局までご連絡いただきか、
同封のFAX用紙を送信してください。

026-223-6670

会員のみなさまへ

ご登録情報の氏名、ご住所、連絡先、職場などについてご変更があった場合は、
お早目に登録の変更をお願いいたします。

変更はこちらから→
(ホームページからも変更できます)



最新情報をまとめてチェック!

公式HP



『ケア輪久』

日々の仕事の中で気を付けている事 初心忘るべからず!

一般的な意味は、「物事に慣れてくると、慢心していまいがちであるが、はじめた時の新鮮で謙虚な気持ちや志を忘れてはいけない」という意味です。私は、介護福祉士として誇りを持ち、プロ意識をもって仕事をしているつもりです。しかし、いつしか初心を忘れてしまう事があります。時々、この言葉を心で唱え仕事に励んでいます。そして、感謝の気持ちを持って過ごしたいです。

ありがとう!

福祉の仕事は大変よね!とよく言われます。私は、大変だなんて思っていません。職種によれば、危険な仕事もあるだろうし、緊張し続ける仕事もあるだろうし、天気に惑わされる仕事もあります。どの仕事もそれぞれの特徴があり、苦労も喜びもそれぞれです。私にとっての介護の魅力は、ありがとうと言われる事です。疲れも吹っ飛びます。そして利用者様が頑張っている姿や笑顔を見ると、私の励みになります。こんな幸せな仕事、他にはありません。私に合っているのでしょうか?

皆さんは、どんな事に気を付けて日々を過ごしていますか?

南信支部 中嶋博美

編集後記

広報委員となりましたが中々ご協力できない日々が続いています。せめて編集後記を書くことで協力できたらと思い書いてみます。今年は暑い日々が続き、いつまでも夏が続く感じでしたが、秋も深まり流石に寒さが身にしみる日が増えました。暑さに馴らされた身体にはより体調を崩しやすい変化です。私の職場でも人員不足で、一人の体調不良による欠席がより個々の負担を増やし、その負担によるストレスで体調不良になるという悪循環も起きやすいです。各々、体調管理に気を付けていきましょう。

特別養護老人ホーム かたくりの里 林 正弥

